

登園届（保護者記入）

（認）ときわの杜 園長 殿

組 園児名 _____

病名「 _____ 」と診断され、

年 月 日 医療機関名「 _____ 」において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と診断されましたので登園致します。

_____ 年 月 日

保護者氏名 _____ 印

認定こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を出来るだけ防ぐことはもちろん、一人ひとりの子どもが一日快適に生活出来ることが大切です。感染力のある期間に配慮し、かかりつけ医の診断に従い登園届の提出をお願いします。子どもの健康状態が集団でのこども園生活が可能となる状態となってから、登園するようご配慮下さい。

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24時間を経過を経て、熱がなく全身状態が良好な場合
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること（目安として咳が1時間に1回程度になっていること）
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが、数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
帯状疱疹しん	水疱を形成している間	全ての発しんが痂皮化してから
突発性発疹		解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと